

海と森の恵みを生かし 未来へつなぐまち おわせ

尾鷲市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)概要版

令和8(2026)年度 ～ 令和12(2030)年度

■ 気候変動の影響

近年、地球温暖化に伴う影響は、極端な高温、大雨の頻度と強度の増加を拡大させ、洪水、干ばつ、暴風雨による被害も深刻化しています。

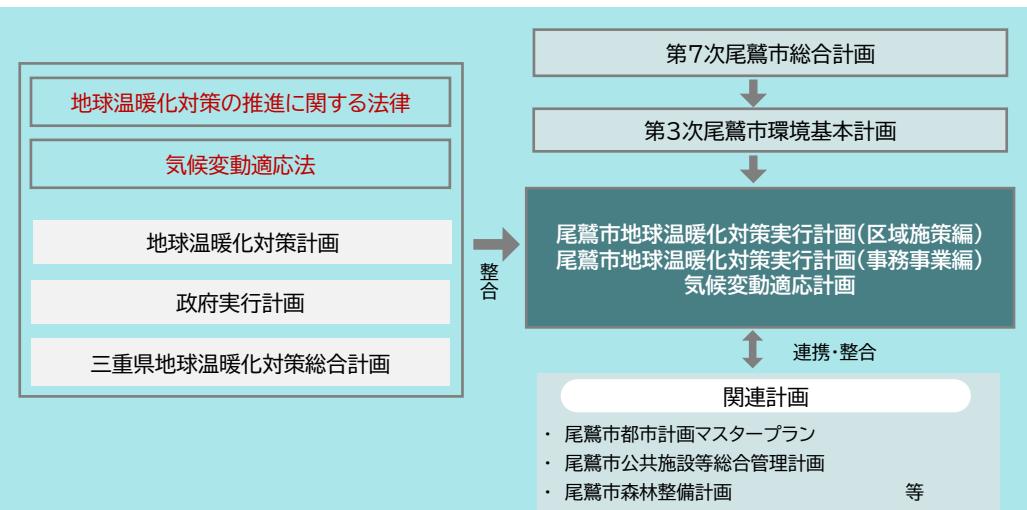
まさに人類は**深刻な環境危機に直面している**といえます。

尾鷲市においても温室効果ガスの排出量を削減する「緩和策」と、気候変動による悪影響を最小限に抑える「適応策」を両輪で推進し、これらの環境危機に対応する必要があります。



■ 本計画の位置づけ

本計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づく「地方公共団体実行計画(区域施策編)」、気候変動適応法第12条に基づく「地域気候変動適応計画」として策定するものであり、上位計画である「第7次尾鷲市総合計画」を地球温暖化対策の側面から補完します。また、本市の事務事業に伴う温室効果ガス排出削減等のための措置に関する計画である「地方公共団体実行計画(事務事業編)」も包含します。



■ 将来像

地球環境にやさしい持続可能な尾鷲市を次の世代に引き継ぐため、市、住民、事業者が連携し、取組を進めていくための将来像を、以下のとおり設定しました。

海と森の恵みを生かし 未来へつなぐまち おわせ

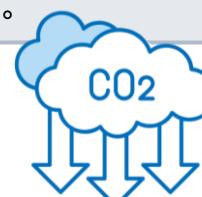
■ 二酸化炭素排出量削減目標

尾鷲市は、二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で

47%削減を目指します！



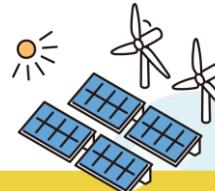
2050年度までのできるだけ早期に
二酸化炭素排出量実質ゼロ
(カーボンニュートラル)
の実現を目指します。



■ 再生可能エネルギー導入目標

尾鷲市内におけるエネルギー需要を再生可能エネルギーで賄うことでエネルギーの地産地消による地域経済の活性化を目指すため、以下のとおり再生可能エネルギー導入目標を設定しました。

2030年度導入目標(電気): 5,795MWh/年
2030年度導入目標(熱): - GJ/年



2050年度導入目標(電気): 29,961MWh/年
2050年度導入目標(熱): 3,345GJ/年

目標達成に向けた施策

①省エネルギー対策の推進

(1)暮らしにおける省エネルギー対策

省エネ性能に優れた新築住宅、リフォームの普及を進めるとともに、適切な省エネ手法について情報提供や支援を行うことにより、エネルギー消費の少ないライフスタイルへの転換を促進

(2)事業活動における省エネルギー対策

事業者に対して情報提供・普及啓発を行うことにより、省エネ性能に優れた建築物や設備・機器の自主的かつ計画的な導入を促進

(3)地域における省エネルギー対策

本市の実情に応じた公共交通体系の構築を推進し、公共交通機関等の利便性の向上を図り、合わせて市民への普及啓発を行うことで公共交通機関の利用を促進



②再生可能エネルギーの普及拡大

(1)公共施設等への率先的な再生可能エネルギー導入

公共施設において再生可能エネルギーの普及拡大を図るため、行政が率先して公共施設等へ再生可能エネルギーの導入を行うとともに、災害時のレジリエンス強化やエネルギーの地産地消を推進

(2)市内への再生可能エネルギー導入・活用推進

住宅や事業所における再生可能エネルギー設備(太陽光発電等)の導入を促進するため、普及啓発、導入支援を行う



③総合的な地球温暖化対策

(1)吸収源対策

本市に広がる森林の適正管理を推進し、その担い手の確保や育成を行うことで、二酸化炭素排出量の削減とあわせて二酸化炭素を吸収する取組を推進

(2)ごみの減量化・資源化の促進

廃棄物の発生や排出抑制の徹底を図るとともに、適正なリサイクルの促進や廃棄物の燃焼処理の抑制を図るために、情報提供、普及啓発を行う

(3)基礎的施策の推進

環境学習の推進については、学校や地域、家庭、職場等の様々な場所で、再生可能エネルギー、森林資源の豊かさやそれを活かす取組について、多様な学習機会の提供に努める

(4)気候変動への適応

地球温暖化によって起こる気候変動の影響に対応するために、影響度が高い各分野において対策を実施



«できることから始めよう！チェックリスト»

住民編

	アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
① 省エネ	<input type="checkbox"/> テレビを見る時間を短縮する	0.02 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> シャワーに使用する水をこまめに止める	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> エアコンを使用する時間を短縮する	0.40 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 宅配便を1回目の配送で受け取る	0.20 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 徒歩で移動する	1.20 kg-CO ₂ /km
	<input type="checkbox"/> 洗濯物を自然乾燥する	1.10 kg-CO ₂ /回
② 再エネ	<input type="checkbox"/> 自宅に太陽光設備設置・調理器をIHにする	1,350 kg-CO ₂ /年
	<input type="checkbox"/> 自宅の電力を再エネにする	1,230 kg-CO ₂ /年
	<input type="checkbox"/> 自宅に太陽熱温水器を導入する	120 kg-CO ₂ /年
	<input type="checkbox"/> マイカーを電気自動車にする(再エネ充電)	470 kg-CO ₂ /年
③ 総合	<input type="checkbox"/> 電子書籍を購入して読む	0.60 kg-CO ₂ /冊
	<input type="checkbox"/> 詰め替え洗剤を購入して使用する	0.30 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 使用済み食品トレイを資源ごみとしてリサイクルに出す	0.01 kg-CO ₂ /個
	<input type="checkbox"/> 再利用可能な買い物袋(マイバッグ)を使用する	0.02 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> ペットボトルをリサイクルに出す	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 賞味期限が近い食材を購入して食べる	0.01 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 食べ残しをしない	0.01 kg-CO ₂ /日

事業者編

	アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
① 省エネ	<input type="checkbox"/> オフィスで複合機のスリープモードを設定して使用する	0.40 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> オフィスにおいて照明を使う時間を短縮する	0.10 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 通勤でバスを利用する	2.9 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> オフィスでクールビズを実施する	0.30 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> エコドライブを実施する	0.30 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> エレベーターの代わりに階段を使用する	0.02 kg-CO ₂ /階
② 再エネ	<input type="checkbox"/> エネルギー利用最適化診断等を受診する	
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備を導入する	
	<input type="checkbox"/> 電気契約を再エネ由来電力メニューにする	
	<input type="checkbox"/> 再エネ電力証書を購入する	
③ 総合	<input type="checkbox"/> 紙を両面印刷する	0.01 kg-CO ₂ /部
	<input type="checkbox"/> 4ページを1枚にまとめて印刷する	0.03 kg-CO ₂ /部
	<input type="checkbox"/> 電子契約を実施する	0.04 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> リサイクルするためにごみを分別する	0.50 kg-CO ₂ /日
	<input type="checkbox"/> 再利用可能な水筒(マイボトル)を利用する	0.10 kg-CO ₂ /回
	<input type="checkbox"/> 出張時は宿泊者情報をインターネット上で登録できる宿泊施設を利用する	0.20 kg-CO ₂ /泊

事業規模による

省エネ診断や
再エネ提案を活用して
削減効果を
チェックしてみよう！